

指定管理者による公の施設の管理運営状況（令和5年度分）

施設名	茨城県立青少年会館
施設所管課	福祉部子ども政策局青少年家庭課
指定管理者	ユース・アイマネージメントグループ (代表団体：(公社)茨城県青少年育成協会、構成団体：アメニティジャパン)
指定期間	H31.4.1～R6.3.31（5年間）

1 施設の概要

施設所在地	水戸市緑町1-1-18
施設の概要	(1) 施設の目的：青少年、青少年関係者及びこれらの団体の福祉を増進する目的をもって、その利用に供する。 (2) 主な業務：会館の貸館業務（研修室、ユースホステル）、施設維持管理に関する業務等 (3) 主要施設：研修室、宿泊室、事務所その他 (4) 敷地面積：約4,263.20㎡
業務内容	(1) 会館の利用日及び利用時間の臨時の変更に関する業務 (2) 研修室等の利用の承認に関する業務 (3) 研修室等の利用の承認の取消し等に関する業務 (4) 会館の維持管理に関する業務 (5) 健やかな青少年の育成に必要な事業の実施に関する業務 (6) 知事が会館の管理上必要と認める業務

2 職員の状況

常勤職員：2人	非常勤職員：5人	臨時職員：2人	合計：9人
---------	----------	---------	-------

3 収支状況

令和5年度 (単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料	26,610,000	人件費（給与等）	17,543,160
利用料収入	11,053,590	光熱水費	4,608,918
自主事業収入等	2,094,715	租税公課等	1,326,800
その他（利息等）		自主事業費	259,708
		その他（事務費・修繕費等）	16,086,409
収入合計	39,758,305	支出合計	39,824,995

4 利用状況

	令和5年度実績		令和4年度実績		令和3年度実績	
①年間利用日数(日)	(研修室)	359	(研修室)	359	(研修室)	308
	(宿泊室)	309	(宿泊室)	300	(宿泊室)	263
②年間利用者数(人)	(研修室)	46,499	(研修室)	43,392	(研修室)	29,613
	(宿泊室)	2,444	(宿泊室)	1,559	(宿泊室)	734
③利用料収入(円) (指定管理者収受額)		11,053,590		10,027,470		6,585,410

5 サービス向上に向けた取組み

- | | |
|------------------------|---------------|
| ・駐車場の禁止エリアの明示と駐車禁止棒の設置 | ※ 事故防止 |
| ・県立歴史館の駐車場借用 | ※ 施設利用の利便性の向上 |
| ・バリアフリートイレの修繕 | ※ 施設利用の利便性の向上 |
| ・アイルームの勉強機の増設 | ※ 施設利用の利便性の向上 |
| ・AEDの修繕 | ※ 施設利用の安全性の向上 |
| ・季節感を感じさせる草花の植栽（プランター） | |

6 利用者満足度調査の結果及び対応状況

○実施方法

研修室と宿泊室利用者に、「アンケート用紙」を配付

○調査結果

①職員・スタッフの対応

大いに満足 79%、満足 16.4%、ふつう 4.4%、不満 0%、大いに不満 0.1%

②施設の清潔さ

大いに満足 77.5%、満足 17.5%、ふつう 4.8%、不満 0.1%、大いに不満 0%

③使いやすさ

大いに満足 76.6%、満足 18.1%、ふつう 5.0%、不満 0.3%、大いに不満 0%

④施設全体

大いに満足 77.8%、満足 17.6%、ふつう 4.6%、不満 0%、大いに不満 0%

○利用者からの意見等

【良い点】

ア いつも気持ち良く使えます。ありがとうございます。

イ とても良い会館です。ありがとうございました。

ウ 研修室に相応しい会場です。

【悪い点】

ア ステージの照明がいくつか切れていた。

イ プロジェクターが途中から使えなくなった。

【要望】

ウ マイクがつかなくなかったので修理をお願いします。マイクがないと不便です。

エ Wi-Fi 設備よろしくをお願いします。

オ 駐車場が来場時満車で焦りました。大研修室に限らず歴史館駐車場が使えるとよい。

カ 宿泊施設を来年度以降も続けてほしい。ユースホステルの PR や人間関係を深める意味でも。すべてデジタル化には疑問を感じる。人間と人間のコミュニケーションは大事。

○対応状況

ア 予算を伴うものなので今後検討していく。

イ 利用後、話があった。確認したところ異常は見られなかった。今後注意していきたい。

ウ マイクのトラブルについては、申し出があればすぐに対応している。

エ 県に検討をお願いしている。

オ 駐車場は、80 台が限度である。大研修室を使用する団体には、便宜を図って、30 台を上限に県立歴史館駐車場の借用を毎月申請している。

カ 当館としては、今後の県の動向を注視していきたい。

7 管理運営状況の評価

評価項目	事業計画 (管理指標)	実績 (管理指標に対するコメント)	自己 評価	所管課 評価
維持管理	設備保守点検は、事業計画等に照らし適切か。	計画に基づき、保守点検業者に委託し、適切に管理	A	A
	整理整頓・清掃が行き届いているか。 (建物・植栽等)	清掃業者や園芸業者に委託し、適切に実施	A	A
	破損箇所の修繕は適切か。	県と協議し、指定管理者で対応すべきは適切に修繕	A	A
施設運営	使用日数、使用時間等は守られているか。	鍵の貸出し管理等により、適切に管理	A	A
	予約・利用許可等、利用者への対応は平等・公正に行われているか。	利用者事前登録等に基づき、平等、公正に対応	A	A
	創意工夫により、魅力ある自主事業の実施等、施設の利用拡大やサービスの向上が図られているか。	旅行サイトの利用などを導入し、利便性に考慮し、サービス向上に努めている	A	A
	利用者の要望を把握し、運営に反映させ、満足度を高めているか。	アンケート情報の共有化を図り、満足度向上に努めている	A	A
運営体制	職員は適切に配置されているか。	県と協議し、適切な配置に配慮	A	A
	要望、苦情等への対応は迅速かつ適切か。県へ報告しているか。	迅速・適切に対応。県への報告は定期的に実施	A	A
	事故・災害等、緊急時に備えた体制は確保されているか。	消防計画の策定、避難訓練の実施等を通し、体制を確保	A	A
	県、その他関係機関との連携は取れているか。	県とは定期的な打ち合わせを行うとともに、関係機関との情報共有化に努めている	A	A
利用状況	利用者数の状況は、計画を達成できているか。	コロナ禍や駐車台数の調整のため、収容人数に制限を設定	C	C
	施設の稼働率は、事業計画に照らして適当な水準にあるか。	研修室はコロナ禍前の水準に戻りつつある状況	C	C
収支状況	収支計画が適正に執行されているか。	収支計画に対しては、毎月検証し、適正に執行	A	A
	経費削減に向けた取組みがされているか。	全職員があらゆる分野において、経費節約・削減を徹底	A	A

【総合評価】・・・各評価項目及び施設の性格・特殊性を考慮した総合的な評価

事業計画の達成に向けて、サービス向上に努めるとともに、経費削減をあらゆる分野で徹底し、収支計画の適正な執行を行っている。また、施設の維持管理についても、県と協議しながら、修繕計画に基づき、的確に対処し、利便性を高め、円滑な施設運営に努めている。

以上、総合的に評価すると、管理運営状況はおおむね良好といえる。

- ※ ・実績（管理指標に対するコメント）欄については、指定管理者が記入する。
- ・総合評価欄については、所管課が記入する。
- ・自己評価、所管課評価欄について

評価	評価基準
A	事業計画を上回る成果があったもの
B	事業計画どおりの成果があったもの
C	事業計画を下回っており、改善努力が必要なもの